



愛知県社会保険労務士会 知多支部だより

2026年(令和8年)第87号



令和8年度通常支部会の様子



着任のご挨拶

半田労働基準監督署長

浦 本 尚 一

盛夏の候、愛知県社会保険労務士会知多支部の会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、4月1日付け人事異動により、半田労働基準監督署長を拝命いたしました。管内の労働基準行政の推進に尽力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年10月18日に愛知県最低賃金は、過去最大63円の引上げにより時間額1,140円に改正されましたが、物価上昇を上回る賃上げの実現に向け、今後も大幅な引き上げが見込まれます。

中小企業・小規模事業者等が、賃上げしやすい環境整備に向け、生産性向上に資する設備投資等、個々のニーズに沿った各種助成金等をまとめた賃上げ支援助成金パッケージの周知、愛知働き方改革推進支援センターとの連携による相談支援の活用、労務費転嫁指針の周知による取引環境の整備等を推進してまいります。

次に、半田署管内の労働災害は、令和7年の死亡者数は4人（対前年比1人増）、休業4日以上死傷者数は697人（対前年比43人減）となっておりますが、死亡者数は2年連続増加となり、死傷者数は近年増減を繰り返し減少傾向が見られません。死傷災害のうち、墜落・転落災害、はさまれ・巻き込まれ災害の占める割合は高く、高年齢労働者、外国人労働者の労働災害は近年増加傾向にあります。

安全で健康に働くことができる環境整備に向け、リスクアセスメントを通じ、労働災害防止のみならず、安全衛生管理と事業運営を一体的に進めることで、企業価値の向上につなげる「安全経営あいち®」の推進により、自律的でポジティブな安全衛生管理を促進してまいります。

このほか、長時間労働の抑制、過重労働による健康障害防止、法定労働条件の履行確保、労災保険の適正な運営等につきましても進めてまいりますので、円滑な業務の推進につきまして、会員の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、着任の挨拶とさせていただきます。



暑 中 の ご 挨拶

半田公共職業安定所長

岡 本 和 恵

盛夏の候、愛知県社会保険労務士会知多支部の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろは、職業安定行政の業務運営につきまして、温かいご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨今の経済情勢につきましては、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少という構造的課題に加え、物価上昇の影響などもあり、雇用を取り巻く環境は先行きに注意を要する状況が続いております。ハローワーク半田管内の令和8年3月の雇用情勢を見ますと、有効求人倍率は0.79倍と前年同月を下回り、求人数が減少する一方で求職者数が増加するなど、需給のバランスに変化がみられます。

また、医療・福祉分野など一部の業種においては依然として人手不足感が強く、地域の実情に応じた丁寧な人材確保支援の重要性が高まっております。こうした中、愛知労働局では雇用情勢について、持ち直しの動きがみられるものの一部に弱さもあるとされており、今後の動向を注視していく必要があります。

さらに、障害者雇用につきましては、令和8年7月から民間企業の法定雇用率が2.7%へと引き上げられることとなっており、企業における対応の重要性が一層高まっております。

当所におきましては、企業と求職者双方に寄り添った支援を基本に、事業所訪問等によるニーズの把握、きめ細かな職業相談、職業訓練の活用などを通じて、地域の実情に即したマッチング支援に取り組んでおります。

今後も、地域に信頼される「地域密着型のハローワーク半田」として、関係機関や皆様との連携を一層深めながら、雇用の安定と人材確保、さらには多様な人材の活躍促進に努めてまいりたいと考えております。

また、障害者雇用につきましても、企業の皆様に寄り添った支援を行いながら、理解の促進と雇用機会の拡大に取り組んでまいります。

結びに、貴支部並びに会員の皆様におかれましては、当所の業務に対し一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後ますますのご発展を心より祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



暑 中 の ご 挨拶

日本年金機構 半田年金事務所長

五 明 芳 弘

盛夏の候、愛知県社会保険労務士会知多支部会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より公的年金制度の円滑な運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日本年金機構では、厚生労働大臣から示された中期目標を達成するための中期計画を策定しています。本年度は令和6年度から始まった第4期中期計画の3年度目で折り返し地点になります。

昨年度は、「お客様サービスの一層の向上のためデジタル化を推進」を組織目標に掲げ、個人向け・事業所向けオンラインサービスの利用者拡大、利用環境の整備など、多くの分野でデジタル化への確かな前進が見られました。

一方で、年金行政を取り巻く社会環境は、近年、一段と変化が進んでいます。

デジタル化の急速な展開、人口構造の変化、外国人の増加に加え、人々の働き方や生活様式、行政サービスに対する期待が多様化し、より一層新たな視点や対応が求められる場面が増えています。

リモートワークや副業といった多様な働き方の広がり、各種オンラインサービスの浸透に加え、厚生年金保険の適用拡大や高年齢層の就労継続など、働き方そのものが多く変化しています。

こうした社会環境の変化は、業務の在り方に大きな影響を与えることになります。特にデジタル化は、単なる効率化に留まらず、サービスの在り方を変える力を持っており、より正確・便利・安心なサービスが求められています。

こうした状況を踏まえ、令和8年度は「すべてはお客様のために一挑戦と改革」を組織目標に掲げ、「オンラインサービスの進展を踏まえたチャネル戦略の着実な実行」及び「基幹業務の更なる高みへの挑戦・制度改正への責任ある対応」を重点取組施策として取り組みます。

このうちの「オンラインサービスの進展を踏まえたチャネル戦略の着実な実行」については、お客様の利便性向上と事務処理の効率化の両立を目指し、申請手続きのオンライン化、年金相談のオンライン化などのオンラインサービスの更なる拡充を図ります。

また、「基幹業務の更なる高みへの挑戦・制度改正への責任ある対応」については、未適用事業所の更なる解消を進めるとともに、今般の制度改正に伴う短時間労働者の適用拡大について、改正内容や施行時期に応じた周知・広報等を着実に実施していきます。

公的年金制度は、我が国社会を支えている極めて重要な社会保障制度の1つであり、制度運営を担っていることに責任をもって取り組んで行く所存です。

引き続き、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、愛知県社会保険労務士会知多支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。



支 部 長 あ い さ つ

支 部 長

田 中 晴 英

盛夏の候、知多支部会員の皆様におかれましては、ますますご発展のこととお喜び申し上げます。支部長として最終年度を迎えるにあたり、精一杯務めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

改めて、今年度の各事業における方針と取り組みについてご案内いたします。

研修については、6月に毎年恒例となった労働保険年度更新業務の実務研修を実施、9月には半田年金事務所の職員を講師にお迎えし、年金についての講演を予定しております。他支部会員の参加も昨年よりもより多く参加いただけるようにしていきたいと考えております。

広報については、今年度の無料相談会は、昨年同様に「イオンモール常滑」と「アピタ東海荒尾店」の2会場で開催する予定です。相談件数のさらなる増加を目的とし、適切な予算を計上した上で、開催地域の広報誌への掲載に加えて新聞の折込チラシの配布を併せて行います。

また、経費削減についてはペーパーレス化を推進し、ホームページやネット環境を活用することで、通常支部会等に係る郵送料・印刷代・紙代を抑え、経費削減に努めてまいります。

官署（所）協力として唯一残っている「労働保険年度更新業務協力業務」につきましては、単独で業務を任せられる会員が増えてきました。これは、これまでの研修会継続の大きな成果であると感じております。しかしながら、残念なことに近年は応募人数が減少しており、人員枠を埋めることに苦労しているのが現状です。現在は特定の方に2日間の稼働をお願いせざるを得ない状況であり、署の職員の方々と直接触れ合える数少ない機会を活かしきれていないことは、「機会損失」であり非常にもったいないと考えております。本業務への参加は、ご自身のスキルアップや行政との信頼関係構築に繋がる貴重な経験となります。会員の皆様におかれましては、是非とも積極的なご応募をいただき、支部全体でこの重要な役割を担っていければ幸いです。

最後になりますが、今期も会員の皆様とともに知多支部をさらに盛り上げていきたいと考えております。引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度通常総会に出席して

都 筑 淳 子

愛知県社会保険労務士会 令和8年度通常総会は、令和8年5月26日(火)、名古屋観光ホテルにて開催され、代議員として初めて出席させていただきました。

冒頭の市川会長の力強いご挨拶に触れ、その熱意に圧倒される思いでした。また、知多支部から大役を担われた副議長の和田英子先生の凜としたお姿はとても印象的で、議事運営委員長を務められた久野裕規先生の落ち着いた進行や的確なご発言にも感銘を受けました。お二人のご活躍を拝見し、同じ支部の一員としてとても誇らしく感じました。

総会開始前には、知多支部の先生方が揃ったところで写真を撮っていただきました。議長を務められた先生が気さくに撮影してくださり、その際に「知多支部はチームワークがよいですね」とのお言葉をいただいたことがとても嬉しく、心に残っています。

今回の総会出席は、私にとって大変貴重な経験となりました。まだまだ経験の浅い身ではありますが、諸先生方のお姿を見習いながら、これからも一歩ずつ成長していきたいと思っております。



久野議事運営委員長

通常総会での副議長を終えて

和田 英子

愛知県社会保険労務士会 令和8年度通常総会において、副議長を務めさせていただきました。最初に連絡をいただいたときは、失礼ながら何かの間違いだと思ってしまいました。お声をかけていただいたこと自体が貴重だと思い、お引き受けしました。

当日は遅刻しないよう、集合時間の1時間ほど前に会場に行きました。緊張するとダメになるので「とにかく大きな失敗はしないように」ということだけを考えて、進行の流れを何度も復習しました。名前を呼ばれるまでの時間は本当にあっという間でした。

議長・副議長席は思った以上に高い場所だと感じました。たくさんの代議員の方がこちらを見ていて緊張し、案の定、最初の挨拶で声が裏返りました。「やってしまった…」と思ったのですが、議長の三河東支部 築瀬先生がしっかりと議事を進めてくださったおかげで、私も最後までしっかり役割を果たそう、と気持ちを切り替えることができました。

終わってみれば大きな問題なく終えることができ、通常総会という大変な場に関わることができ、貴重な経験をさせていただきました。断らずに引き受けて良かったと今は心から思っています。本当にありがとうございました。



知多支部 代議員の皆さん



和田副議長

愛知県社会保険労務士会会長褒章 受章者

令和8年5月26日(火)に令和8年度愛知県社会保険労務士会通常総会が開催され、表彰及び慶祝金の贈呈が行われました。

知多支部の褒章者は以下の方々です。(順不同、敬称略)

◇表彰状受章者【永年会員】

[会員歴20年の者(入会日H17.4.1～H18.3.31)]

柴田 俊昭 深谷 恵久

◇感謝状受章者【永年会員】

[会員歴15年の者(入会日H22.4.1～H23.3.31)]

岩田 純 志賀 弘幸 成瀬 英幸 新美 智美

◇慶祝金贈呈者

[令和7年度中に満70歳になった者]

遠藤 芳之 新海 千代子 新美 和加子 宮崎 寿子



● 官署(所)等協力事業に協力予定の会員のご紹介 ●

支部事業の柱として官署(所)等協力事業があります。これらの事業は知多支部会員と各官署(所)との信頼関係を築くうえで重要な役割を担っています。

ただ、残念ながら協力いただける会員が固定されつつあり、一部の会員に負担が集中しています。まだ当事業への協力経験のない会員、最近遠ざかっている会員の皆様には、当事業が果たしている役割をご理解いただき、積極的なご協力をいただけますよう、お願いいたします。

労働保険年度更新業務については、以下のとおりです。(順不同、敬称略)

《令和8年度 労働保険年度更新業務 協力会員》 令和8年6月25日～7月10日				
足立 光則、	石川 剛、	井上 堅史、	川崎 徹、	久野 裕規、
近藤 也人、	佐藤 聡、	田中 晴英、	棚橋 美保、	都筑 淳子、
中村 和浩、	成瀬 英幸、	間瀬 美穂、	水野 重利、	和田 英子 (以上15名)

尚、今年度の年金事務所における算定基礎届相談コーナーの業務は実施されません。

● 令和7年度 知多支部の出前授業等実施状況 ●

講義日	時 間	学校名等	受講(参加)者数	担当講師名
12月24日	90分	星城大学 東海キャンパス 丸の内キャンパス	7 名	古川 実枝 西方 大作
2 月14日	90分	名古屋調理師専門学校	29名	成瀬 英幸
3 月14日 (令和8年)	360分	あいち 外国人留学生フェスタ 2026	4 名	福井 達也

(敬称略 五十音順)

知多支部会員の事務所へ訪問！

支部活動報告を中心とした広報誌「知多支部だより」では、知多支部会員の業務に対する想いや魅力をお届けすべく、知多支部会員の「事務所訪問」企画をスタートすることとしました。不定期での掲載になりますが、普段なかなか聞けない貴重なインタビューを通して、知多支部会員の想いを感じていただけたらと思います。

第1回は、支部旅行をはじめとするレクリエーション企画を担当してくださっている佐藤経営労務事務所の佐藤聡先生の事務所に伺い、いろいろお話ししていただきました。

— まず始めに、事務所の創業や所長になるまでの経歴、主な業務についてお話しただけですでしょうか。

佐藤 現在の佐藤経営労務事務所は先代が1988年に創業しました。私は結婚を機に養子になり、有限会社佐藤経営センターの社長になりました。2010年先代が逝去され、事務所承継のため社労士資格を取得し、佐藤経営労務事務所の所長になりました。社労士になるまではボランティア団体に所属し、世界中を飛び回っていました。

事務所継承後、2024年に新事務所（知多市新知）を新築移転し、現在は8名のスタッフとともに、主に企業顧問業務をしており、労務管理を得意としています。



佐藤経営労務事務所 佐藤聡代表

— 事務所の理念や大切にしていることを教えてください。

佐藤 私どもは『三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）』という行動哲学に“働き手よし”を加えた『四方よし』を経営理念として掲げています。より良いサービスが提供できるよう、働き手みんなが楽しく働きやすい環境であることも意識しています。

「働く」とは、『傍楽（はたらく）』ことと考えています。傍（はた）とは、『そばにいる人』を意味します。私ども佐藤経営グループにとって、顧問先やそこで働く人、その家族、取引先、職場の仲間とその家族、困っている人等を楽しめることが『傍楽』

ということだと勝手に思い込んでいます。また、地域の方など身近なところから正しい知識を広めていけたらと思っています。



インタビューに応じる（熱く語る）佐藤代表

— 他事務所と比べたときの特徴・強みについて、教えてください。

佐藤 法律と判例に強いと自負しております。裁判要旨を読む際には、裁判所が適用した法律の条文や、判断を下すための基準を確認し

ます。法律の文章や、顧問先が抱える悩みに近い判例をわかりやすく説明することで、お客様の理解が深まり、納得感が違ってきます。

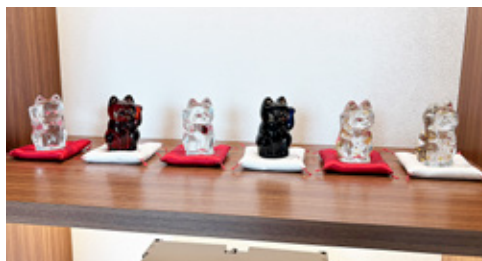
— 最近力を入れている取組みはありますか。

佐藤 2年前の新事務所新築に伴い看板に「&Partners」と入れました。理由は、同業でも他分野に強い社労士や、行政書士、税理士の先生方など、多くのパートナーと連携し、



佐藤経営労務事務所外観

幅広い分野の相談に対して対応が難しい場合でも、私どもの所で止めずにその専門家に繋ぎ、様々なことに対応できるようにしています。繋いでいくことでそこから生まれる絆も大切にしていきたいです。



(エントランスに飾られている)
代表の奥様が収集されている招き猫たち

— 読者へのメッセージ(社労士としての想いなど)

佐藤 業として利益を得ることも大事ですが、お客様をはじめ「傍」を楽にすることをこれからも大切にし、座右の銘である「男志貫日月」を胸に、社労士として邁進してまいります。



事務所の取組み

— 貴重なお話をありがとうございました。

● 会員の種別変更等 ●

令和7年12月～令和8年5月までの種別変更等の状況です。

会員名	種 別	入会・変更日
水 谷 慎 一	勤務	令和8年1月1日
菅 野 亮 次	勤務	令和8年3月1日
黒 木 慎 也	その他→開業	令和8年4月1日
デバスク 理恵	開業→その他(名中から転入)	令和8年4月1日
山 口 茂	その他	令和8年5月1日
山 本 裕 樹	その他→開業	令和8年5月1日

知多支部会員の皆様へ

◆会務へのご意見の公募について

愛知県社会保険労務士会知多支部では、更なる会務運営に活かすため、会員の皆様から広くご意見を受け付けています。お気づきのことがございましたら、支部長又は副支部長までお気軽にお申し出ください。

◆個人ブログ・SNS等への写真等の掲載についての注意喚起

社会貢献事業等の活動に関する写真やアンケート等を許可なく個人ブログやSNS等に掲載することはお控えください。掲載する場合は関連する方の許可が必要です。掲載に迷う場合は、必ず確認をお願いします。

連絡先

支部長 田中 晴英（田中労務管理事務所）

☎0569-32-2639 ☎0569-32-2640
✉tanakaroumu@gmail.com

副支部長 石川 剛（石川社会保険労務士事務所）

☎0569-74-3233 ☎0569-74-3288
✉ishikawa@zaa.att.ne.jp

副支部長 西方 大作（社会保険労務士だいさく事務所）

☎0569-24-3604 ☎0569-24-3604
✉dicknishikata@gmail.com

副支部長 棚橋 美保（office coeur）

☎080-5520-0530 ☎0569-73-2103
✉office_coeur@kkh.biglobe.ne.jp

編集後記

「知多支部だより」を最後までお読みいただきありがとうございます。

今号では「知多支部会員の事務所へ訪問!」という企画を初めて掲載することとしました。近年は開業の新入会員がなく、会員紹介ページの充実度に欠けていたため、入会して数年経ち様々な経験を積んでいる既存会員の魅力も紹介したいという想いで企画しました。事務所の経営理念など普段聴くことができない大変貴重なお話しをしていただき、熱く語る先生のお姿を目の当たりにし、たくさんの刺激をいただきました。

最後に、日頃の業務でお忙しい中、インタビューへの対応や寄稿等にご協力くださった先生方には大変感謝しております。ありがとうございました。

総務部 浦崎 圭子

令和8年7月1日 第87号

発行所 愛知県社会保険労務士会 知多支部

発行人 田中晴英

編集者 浦崎圭子

印刷所 株式会社平和堂